

2023年7月27日

青源味噌株式会社様が「SDG s 宣言書」を策定されました！ ～「とうほうSDG s サポートサービス」による「SDG s 宣言書」策定支援～

東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、お客さまのSDG s（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に関する取組みを支援するため、「とうほうSDG s サポートサービス（以下、本サービスとします）」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じ、青源味噌株式会社様が「SDG s 宣言書」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

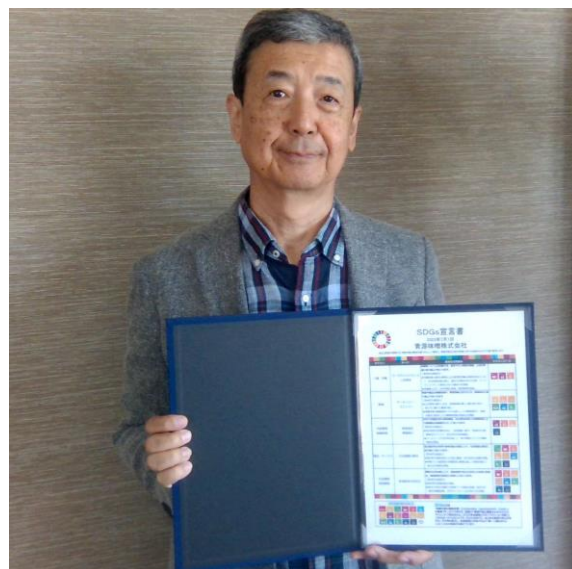
本サービスは、対話を通してお客さまのSDG s への取組状況の確認と、経営課題の見える化を行うことで、お客さまの課題解決に向けた具体的な取組みをサポートしております。

また、診断結果に基づく「SDG s 宣言書」の作成により、お客さまの特色ある取組みを発信するとともに、社会全体でのSDG s の機運も高めております。

当行では、引続きお客さまのニーズに応じたサービスを提供し、お客さまの成長・発展、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

発行企業	青源味噌株式会社
代 表 者	代表取締役 青木 敬信
所 在 地	栃木県宇都宮市旭 1 丁目 4 番 3 2 号
事業内容	調味料製造業
企業概要	●寛永 2 年(1625 年)の創業以来、伝統的な発酵技術でお客様の健康に貢献することを第一に、約 400 年営業しております。 ●古来からある自然と共生する発酵技術の魅力と食文化を発信しております。 ●原材料の地産地消や地元の学校との交流等により地域の活性化に向けた活動に取り組んでおります。



宣言書を手にする青木社長



東邦銀行グループでは、『とうほうSDG s 宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。



SDGs宣言書

2023年7月1日

青源味噌株式会社

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを以下の通り宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組み	SDGsゴール
人権・労働	ワークライフバランス 人材育成	従業員一人一人が活躍でき、働きやすい環境の整備、人材の育成に取り組んでまいります。 【具体的な取組み】 ●労働時間の適切な管理による長時間労働の抑制を図るとともに、年次有給休暇の他に、誕生日休暇を付与する等、ワークライフバランス実現に向けた働き方を実施。 ●従業員へOJT、社外研修の実施、資格取得を奨励。	  
環境	サーキュラー・エコノミー	資源や製品の廃棄削減や、事業活動における3R、長寿命化に取り組んでまいります。 【具体的な取組み】 ●LED照明の導入に加え、新規設備の導入の際は耐久性や省エネに優れた機械の導入。 ●廃棄味噌の酪農業者への牛の餌としての無償提供や、味噌の袋売り販売により廃棄物削減の取組みを実施。	     
内部管理 組織体制	経営理念 情報開示	社内での経営方針の周知徹底、SNS等を活用した情報発信により情報開示を積極的に行ってまいります。 【具体的な取組み】 ●毎年経営方針書を作成し、全従業員へ配布、定期的な内容確認を行うことで、会社方針を周知徹底。 ●ホームページやSNS等を通して、食や健康についての情報発信を実施。	   
製品・サービス	社会課題の解決	地元産材料の活用や食育活動の実施により、社会課題の解決に取り組んでまいります。 【具体的な取組み】 ●原材料の地産地消による地元農家、地元特有の品種を保護。 ●味噌づくり教室等の各種教室の開催を通して発酵の魅力と食文化の発信を実施。	       
社会貢献 地域貢献	地域経済の活性化	創業400年企業として、地産地消や地元の学校との交流に取り組む、地域経済の活性化に貢献してまいります。 【具体的な取組み】 ●原材料の地産地消の実施。 ●地元小学校の授業での味噌づくり教室の実施、地元中学・高校の職場体験、大学のインターン生の受入れの実施。	       

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール(目標)と169のターゲットのことです。2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組みを掲げています。